



2023年2月13日

各位

上場会社名 株式会社 加藤製作所
代表者 代表取締役社長 加藤 公康
(コード番号 6390)
問合せ先責任者 執行役員財務統括部長 柳原 秀匡
(TEL 03-3458-1130)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月10日に公表しました2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 60,500	百万円 100	百万円 400	百万円 1,000	円 銭 85.34
今回修正予想(B)	57,000	500	900	1,500	128.02
増減額(B-A)	△3,500	400	500	500	—
増減率(%)	△5.8	400.0	125.0	50.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	63,549	△7,222	△6,929	△9,575	△817.19

2. 修正の理由

第3四半期累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）における当社を取り巻く事業環境は、エネルギーや原材料価格の高騰、中国のゼロコロナ政策及びロシア・ウクライナ情勢に起因したサプライチェーンの混乱など厳しい状況下で推移しました。今後も国内における部品の供給遅延に伴う生産への影響や、中国市場における建設需要の落ち込みは当面の間は継続するものと見込んでおり、売上高については2022年11月10日に公表しました通期連結業績の予想数値を下回る見込みです。

一方で損益面については、売上高の減少による影響や原材料の高騰、部品不足に伴う工場稼働率の低下による原価の上昇があったものの、中期経営計画に掲げた「収益性改善・強化」の各施策が奏功したことや為替の影響もあり前回公表の予想数値を上回る見込みです。

なお、本日公表いたしました「連結子会社における固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」にあります固定資産の譲渡に伴う特別利益（固定資産売却益）は、翌期の取引であり当連結累計期間における業績への影響はありません。また、配当予想につきましては、前回発表いたしました予想からの変更はございません。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上